Panasonic®

EV・PHEV充電用 充電スタンド ELSEEV（エルシーヴ） mine Mode3

露出配管用ボックス

施工説明書

品番
DNM601

施工店様へのお願い

- この施工説明書を必ずお読みのうえ、正しく安全に施工してください。
- 据付工事の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 配線工事は、必ず「電気工事士」の資格のある方が施工してください。
- 配線工事は、「電気設備の技術基準」および「内線規程」に基づいて施工してください。
- この施工説明書は、EV・PHEV充電用充電スタンドの取扱説明書とともにお客様で保管していただくようにしてください。

施工説明書、および取扱説明書の注意書の内容を守らなかったために発生した不具合については、保証期間内であっても無料修理の対象外となります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠警告

禁止

- **本製品は、充電スタンド本体の専用部品のため、それ以外の用途では使用しない**
  感電・漏電事故の原因となります。
- **活線工事はしない**
  感電の原因となります。
- **製品の分解・穴をあけるなどの改造はしない**
  感電・火災の原因となります。

必ず守る

- **施工は、施工説明書通りに正確に行う**
  感電・火災の原因となります。

⚠注意

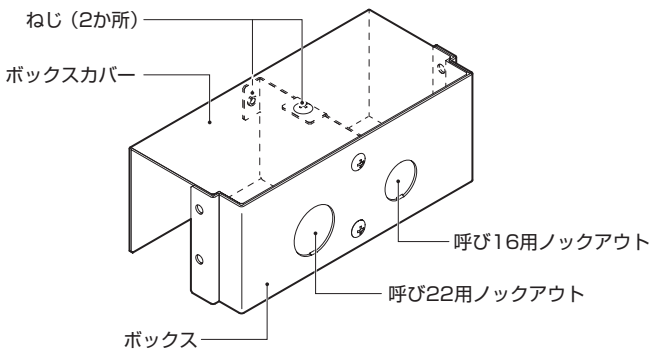
禁止

- **当社部品以外の取り付けは行わない**
  強度不足など不具合が発生する原因となります。

必ず守る

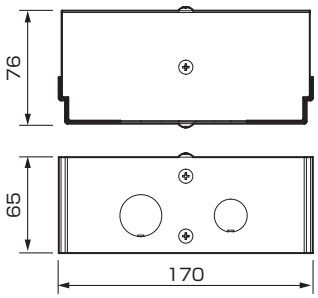
- **工事作業中は、手袋などの保護具を着用する**
  けがをする原因となります。

製品構成と各部の名前

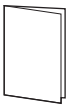


外形寸法

【単位：mm】



その他付属品


施工説明書（1部）（表紙）

ブッシング（2個）

固定ねじ（4本）

適合配管

適合電線

下表の電線をご使用ください。

電源線（VV線）	【単線】φ2.6 mm（2心） 【より線】5.5 mm²（2心） 分電盤からの配線

（充電スタンド本体品番：DNM321PSのみ）

通信線	CPEV-S線（シールド付）　φ0.9-1P

適合電線管

下表の電線管をご使用ください。

電源線用：呼び22	通信線用：呼び16

推奨電線管・推奨コネクタ

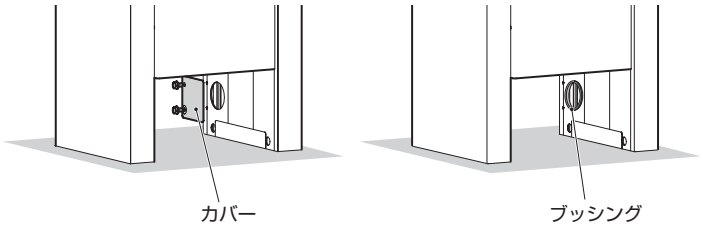
	電線管	コネクタ
電源線用	品番：DMY122	品番：DMY2022
通信線用	品番：DMY116	品番：DMY2016

施工方法

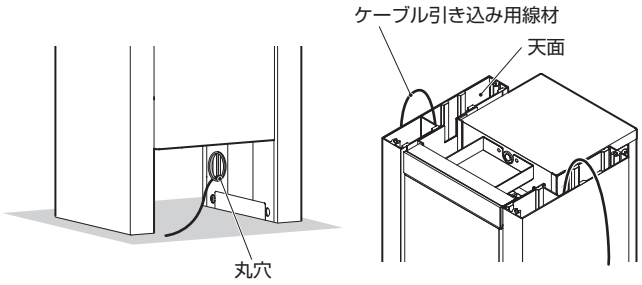
以下の施工方法は、DNM321PS（充電コントロール機能付き）を例としております。
DNM321S（標準タイプ）は、通信線に関わる施工の必要はありません。

1 充電スタンド本体を充電スタンド本体付属の施工説明書に従い据え付ける（配線工事除く）

2 充電スタンド本体の化粧カバー（2枚）を取り外し、本製品に付属のブッシング（2個）を丸穴に取り付ける

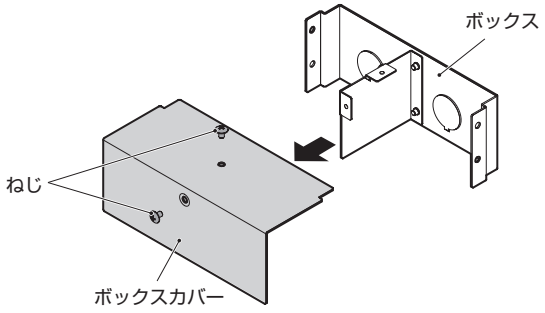


3 充電スタンド本体の丸穴から天面へ、針金（市販品）や電線（市販品）などのケーブル引き込み用線材を、メッセンジャーワイヤーを利用しあらかじめ通す



4 露出配管された電線管（別売）に電線を通し、電源線側は呼び22、通信線側は呼び16のコネクタ（別売）を電線管に取り付ける

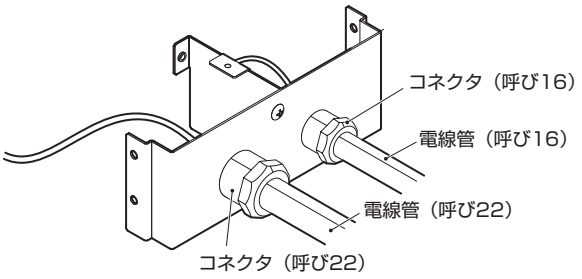
5 下図の通り2本のねじを外し、ボックスからボックスカバーを取り外す



ご注意

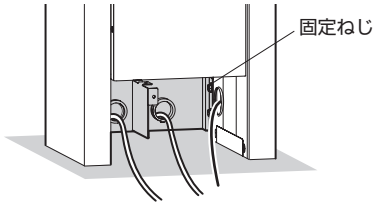
- 取り外したねじとボックスカバーは、最後に元の状態へ戻しますので大切に保管してください

6 ボックスのノックアウトを打ち抜き、電線管に接続されたコネクタをボックスに取り付ける

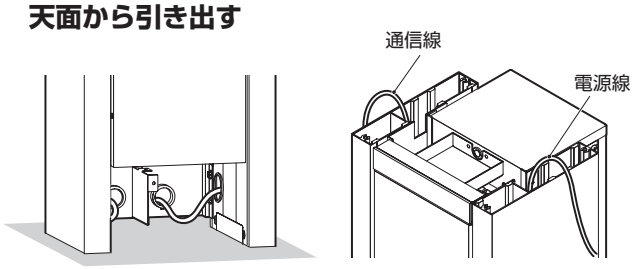


7 電線管が取り付いたボックスを、付属の固定ねじ（4本）を使用し、充電スタンド本体に取り付ける

推奨締付けトルク：1.2N・m

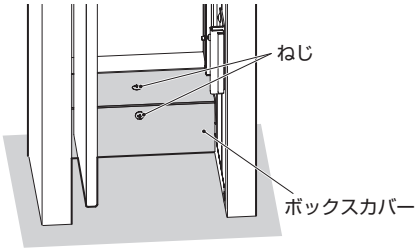


8 3 で通線した線材に電線を縛りつけ、天面から引き出す



9 電線の引き込み完了後、5 で取り外したボックスカバーを元の状態に戻す

推奨締付けトルク：1.2N・m



以降、充電スタンド本体の施工説明書に従い、施工を実施してください。

パナソニック株式会社　パワー機器ビジネスユニット
〒571- 8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Corporation 2014

DNM601-S10
D0714-0